

平成 24 年 4 月 12 日
沖縄電力株式会社

エネルギー記者会における副社長会見について

電気事業連合会加盟各社は、エネルギー記者会において、毎月（8 月を除く）輪番で社長および副社長による定例記者会見を行っております。

本日、当社副社長 大嶺満が会見を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 日 時： 平成 24 年 4 月 12 日（木） 14:30
2. 場 所： 経団連ビル 電事連 1801 会議室
（東京都千代田区大手町）
3. 出席者： エネルギー記者会加盟各社
4. 配布資料：
 1. 最近の沖縄経済の動向について
 2. 電力需要の動向について

以 上

1. 沖縄経済の動向について

○現状

最近の県内経済は、個人消費や観光関連を中心に、緩やかに回復している。

- ・ 個人消費 …… 家電エコポイント等の政策効果の剥落による減少はあるものの、県民消費の底堅さに加え、持ち直してきた観光の波及効果もあり、全体としては堅調に推移している。
- ・ 観光 …… 東日本大震災（H23年3月）後の旅行控えなどによる減少があったものの、修学旅行を中心とした団体旅行やプロ野球キャンプの集客効果などによる増加に加え、中国人数次ビザの発給や航空便の増便等により外国客も増加しており、10月以降は前年を上回っている。
- ・ 建設関連 …… 公共工事は、前年の国発注による大型案件の反動により弱含んでいる。新設住宅着工戸数は、人口や世帯数の増加を背景に堅調に推移している。
- ・ 雇用 …… 完全失業率は、依然高い水準にある。

○先行き

観光の回復や個人消費の下支えにより、引き続き回復傾向を辿ることが見込まれる。また、今年度は沖縄振興一括交付金や「新たな沖縄振興計画」に基づく各種施策の展開が景気の回復傾向を後押しすることが期待される。

主要経済指標(対前年同期伸び率)の推移

(単位:%)

項目	22年度			23年度				
	上期	下期	年度計	上期	第3Q	1月	2月	4~2月
大型小売店売上高	▲1.8	0.5	0.7	0.8	3.0	3.4	2.5	1.9
新車販売台数	26.9	▲24.0	0.5	▲25.2	18.8	23.7	43.7	▲8.4
家電卸販売額	17.3	13.2	15.2	▲4.5	▲33.7	▲12.8	▲15.4	▲15.2
入域観光客数	5.1	▲4.5	0.5	▲10.0	5.2	0.9	4.0	▲4.1
公共工事請負金額	▲16.2	4.3	▲6.4	▲6.6	▲5.2	▲13.7	▲41.3	▲10.0
新設住宅着工戸数	▲6.2	0.8	▲2.8	14.8	3.5	22.0	▲34.7	6.9
完全失業率	7.5	7.1	7.3	7.3	6.6	7.5	7.2	7.1
企業倒産金額	▲36.9	▲39.1	▲37.7	93.5	▲6.0	50.2	▲70.0	59.2

注①:大型小売店売上高は全店舗ベース。

注②:家電卸販売額は概算値。

注③:完全失業率は原数値。

[データ出所:沖縄総合事務局、沖縄県、りゅうぎん総合研究所、他]

以上

2. 電力需要の動向について

○平成23年度4月～2月の電力需要実績：69億1千9百万kWh(対前年伸び率▲1.4%)

・民生用需要

気温が低めに推移したことや台風の影響などにより、電灯や業務用電力を中心に需要減があったことから前年を下回った。

・産業用需要

駐留軍の需要減があったものの、石油業、水道業、食料品製造業等の需要増により、ほぼ前年並みとなった。

平成23年度4月～2月 用途別需要実績

(単位：百万kWh、%)

	23年度						23年度	22年度	
	上期	10月	11月	12月	1月	2月			
電 灯 計	(▲0.7) 1,539	(▲3.5) 262	(▲4.4) 218	(2.2) 216	(▲6.3) 263	(▲7.0) 222	(▲2.2) 2,720	2,781	
業 務 用	(▲1.9) 1,462	(▲3.1) 265	(▲0.8) 237	(6.7) 209	(▲1.7) 186	(▲0.1) 179	(▲1.1) 2,538	2,567	
小 口	低 圧	(▲2.7) 273	(▲7.0) 49	(0.0) 37	(8.4) 30	(▲1.9) 26	(▲0.9) 21	(▲2.2) 436	445
	高 圧 A	(▲1.3) 224	(▲0.8) 38	(▲0.8) 37	(3.1) 35	(▲2.7) 33	(0.4) 33	(▲0.8) 400	403
	計	(▲2.1) 497	(▲4.4) 87	(▲0.4) 74	(5.5) 65	(▲2.3) 59	(▲0.1) 54	(▲1.5) 836	848
大 口	(0.7) 441	(▲5.3) 74	(3.1) 73	(3.0) 69	(▲1.5) 64	(1.5) 63	(0.4) 784	781	
そ の 他	(7.6) 23	(▲0.4) 3	(▲11.4) 4	(▲12.8) 4	(▲14.6) 4	(▲11.4) 3	(▲1.4) 41	41	
電 力 計	(▲1.4) 2,423	(▲3.7) 429	(▲0.1) 388	(5.5) 347	(▲2.0) 313	(0.1) 299	(▲0.9) 4,199	4,237	
電灯電力計	(▲1.1) 3,962	(▲3.6) 691	(▲1.7) 606	(4.2) 563	(▲4.0) 576	(▲3.0) 521	(▲1.4) 6,919	7,018	
(再掲) 特定規模需要	業 務 用	(1.8) 327	(▲1.5) 53	(16.0) 48	(1.7) 41	(▲4.3) 36	(2.8) 34	(2.2) 539	527
	産業用その他	(▲0.5) 300	(▲7.9) 49	(4.0) 50	(2.3) 47	(▲3.0) 42	(1.0) 43	(▲0.7) 531	534
	計	(0.7) 627	(▲4.7) 102	(9.7) 98	(2.0) 88	(▲3.6) 78	(1.8) 77	(0.8) 1,070	1,061

※上段は対前年伸び率

※当社の特定規模需要の範囲は、特別高圧で受電し、原則として使用規模が2,000kW以上のお客さま

【参考】

	23年度						23年度	22年度
	上期	10月	11月	12月	1月	2月		
民生用需要	(▲1.4) 3,297	(▲3.6) 579	(▲2.5) 496	(4.5) 459	(▲4.4) 479	(▲3.9) 425	(▲1.7) 5,735	5,834
産業用需要	(0.0) 665	(▲3.8) 112	(1.8) 110	(3.0) 104	(▲1.9) 97	(1.2) 96	(▲0.0) 1,184	1,184
合 計	(▲1.1) 3,962	(▲3.6) 691	(▲1.7) 606	(4.2) 563	(▲4.0) 576	(▲3.0) 521	(▲1.4) 6,919	7,018

民生用=合計-産業用

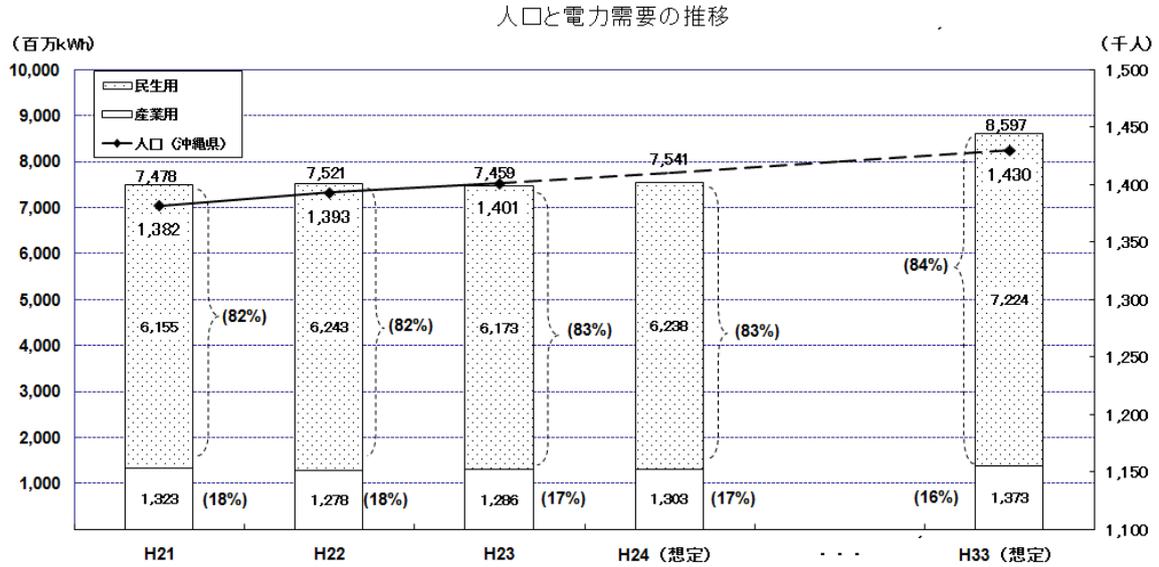
産業用=高圧A+大口(高圧B+特定規模需要(産業用))

○平成23年度の見通し：74億6千万kWh程度(対前年伸び率▲0.8%)

○長期需要見通し

人口の増加に伴い、民生用を中心とした電力需要の伸びが見込まれる。

平成33年度の電力需要は、86億kWh程度、平成22年度からの年平均伸び率は、1.2%（気温補正後1.3%）と想定した。



平成33年度に至る電力需要見通し

(単位：百万kWh、%)

		H21年度		H22年度		H23年度		H24年度		H33年度	年平均伸び率 22~33年度	
		(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(推定)	(推定)	(想定)	(想定)	(想定)		
民生用	電 灯	(2,878)	(2,968)	(3.1)	(2,943)	(▲0.8)	(2,956)	▲1.1	2,988	1.1	3,303	0.9
	業務用他	(3,181)	(3,203)	(0.7)	(3,196)	(▲0.2)	(3,217)	▲1.1	3,250	1.0	3,921	1.7
	計	(6,059)	(6,171)	(1.8)	(6,139)	(▲0.5)	(6,173)	▲1.1	6,238	1.1	7,224	1.3
	計	6,155	6,243	1.4	6,173	▲1.1	6,173	▲1.1	6,238	1.1	7,224	1.3
産業用	高圧B他	1,323	1,278	▲3.4	(1,283)	(0.3)	1,286	0.6	1,303	1.3	1,373	0.7
合 計		(7,382)	(7,449)	(0.9)	(7,422)	(▲0.4)	(7,422)	(▲0.4)	7,541	1.1	8,597	1.2

※ () は気温うるう補正後。H23は推定値

民生用=合計-産業用

産業用=高圧A+大口(高圧B+特定規模需要(産業用))

以上